

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月15日（日）成田公民館 No.1

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
1	複合施設について	当初は、図書館の整備として8億ほどの予算を試算していたかと思いますが、複合施設として整備した場合、今まで以上に予算が膨らむと思いますが、潤沢な財政状況であればまだしも、少し前までは行財政改革で経費削減をしていたはずなのに、どのように予算確保をしていくのでしょうか。	現在、図書館建設はスイーツステーションと児童屋内遊戯施設との複合施設として効率的・経済的に整備できないかということを調査検討中でございます。整備に係る費用は、国の交付金や民間活力の導入を検討しております。市民の皆様には、随時方針等が決まり次第、議会などを通じて報告してまいります。	教育部長
2	やすらぎパークについて	やすらぎパークの供用開始が令和5年度となっているが、販売はいつからの予定ですか。	令和5年度後半の販売開始を予定しております。	市民生活部長
3	HP・SNSについて	欲しい情報（特に市民バス時刻表、休日当番医、ゴミ収集表）がすぐに見つけられず困っているので、全体をリニューアルしてほしいです。	より見やすく分かりやすくなるよう、今年度見直しを行いまして、来年4月にリニューアルを予定しております。	市長
4	公共交通について	デマンドバスについては、利用可能外地域から利用可能地域への交通手段がないため、少し使い勝手が悪いような気がしますので、それが解消できる便があればいいのかなと思います。また、明石台ショッピングセンターもイオン富谷のように、敷地内にバス停をつくることはできないでしょうか？	デマンドバス利用可能地域への交通手段、明石台ショッピングセンター内のバス停設置を今後検討してまいります。	市長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月15日（日）成田公民館 No.2

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
5	少子高齢化について	<p>富谷においても少子高齢化社会が進んでおりますが、特に少子化について考えなければいけないと思っております。地域で育った子どもが、市外へ出て行ってしまい戻ってこないということが顕著になってきておりますので、これからは「若者の住み良い街」を考えなければならないと思います。具体的な対策は、「遊び場」の整備をすればいいのではないかと思います。遊び場と言っても歓楽街のようなものではなく、岩手県の紫波町にあるオガールのようなスポーツ施設も併設してあるような図書館・屋台販売などの施設です。富山県の富岩運河環水公園のように、市内の公園を有効活用し、しっかりと仕掛けづくりを行えば、若者の流出は防げるのではないかと考えます。</p>	<p>全国市長会でも枕詞のように「少子高齢化人口減少社会」は出てきています。しかし、前回の国勢調査後に社人研が発表したところによると、富谷市は東北の自治体で唯一30年後も人口が増え続けるまちと発表しています。引き続き富谷市が「住みたくなるまち日本一」を目指すために、これまで力を入れてきた「子育て環境の充実」をさらに充実させるため、屋内遊戯施設を含めた複合施設を整備していきます。</p>	市長
6	クマ対策について	<p>最近でも多くのクマ出没の連絡メールが来ております。メールによると、警察や職員の方が現場を確認するという旨のことがありますが、具体的に何をしているかは分かりません。知り合いには、養蜂中にクマと遭遇したり、女王蜂を奪われてしまったりして、体調を崩してしまった方もいます。「人間が自然を開拓して住んでいるのである程度は仕方ない」と言う人もいますが、駆除等の対策はとれないのでしょうか。また、ドローンによる生態調査はできないのでしょうか。</p>	<p>クマ問題については、私たちも苦勞しているところであります。対策の一つとしてオリの設置がありますが、設置には県の許可が必要であり、市の判断だけでは設置できないのが現状です。このクマ問題は、全国的な問題でもありますので、引き続き対策を県や国へ要望していきたいと考えております。</p>	市長
7	富谷茶について	<p>富谷茶は大変歴史のあるものと伺っていますが、これからは歴史に浸るだけではなく、地場産品にするなど市を盛り上げるプロジェクトにしてみるのはいかがでしょうか？</p>	<p>富谷茶については、現在「富谷茶復活プロジェクト」に取り組んでおり、日本紙通商株式会社の挿し木技術を活用して苗木を育てています。5年間で、1万本を達成できる見込みでありますので、引き続き取り組んでいきたいと思っております。</p>	市長

令和 2 年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11 月 15 日（日）成田公民館 No. 3

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
8	後期計画について	後期計画にぜひ入れていただきたいのは、温暖化対策です。国でも 2050 年までに Co2 排出ゼロを目標としていますので、富谷としても Co2 排出を抑えたり緑化を推進したりするなど、対策していただければと思います。	これは富谷市だけでなく、全国的に取り組まなければならない問題です。この点では、富谷では早くから環境省事業の「低炭素・水素実証事業」に取り組んでおります。この実証事業に取り組んでいる自治体は、全国でも 8 自治体ありますが、中でも富谷モデルが一番注目をされており、浪江町のサプライチェーンをはじめ、富谷モデルが全国的に展開される見込みとなっております。ほかにも今年度末頃から、水素バスを実際に走らせるなど、将来を見据えた事業展開を行っております。	市長
9	除融雪について	今年の除融雪委託の仕様を見ると、除融雪が必要な道路の長さが昨年度と変わっていませんでした。これは、昨年度から今年度にかけて新しく整備された道路は除雪の対象外ということでしょうか。	新規整備道路もちろん除雪対象となっておりますので、ご安心ください。	市長
10	ICT 教育について	中学校の LTE モデルに関する入札がまだ落札されていないようですが、なぜ落札されていないのでしょうか。次に、プログラミング教育の対応は、どのようにしているのでしょうか。最後に、小中学校へ無線 LAN の整備による電磁波過敏症の子どもへの対策もお願いしたいと思います。	中学校の LTE モデルに関して、既に落札され、11 月末から使えるよう整備しているところです。続いて、プログラミング教育への対応ですが、児童・生徒向けに民間企業からプログラミング教材の提供、先生向けには研修会等を開催しております。次に、電磁波過敏症への対策ですが、現在はそのような問題は出ておりませんが、健康面への配慮等しっかり話し合っって対応していきたいと考えております。	教育次長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月15日（日）成田公民館 No.4

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
11	空き家対策について	<p>富ヶ丘町内会でも空き家が目立つようになってきています。一部の空き家では荒れ放題になっており、防犯上心配である声が近所の方から上がってきておりますが、町内会でも手の打ちようがなく、困っているところです。市の方の説明にあった後期計画基本方針4に、空き家に関する文言が載っていますが、具体的にどのようなことをしていく予定でしょうか。</p>	<p>空き家関係について、市では現地確認や所有者確認をしており、市内での特定空き家は現在0件となっております。また、空き家所有者等に意向調査を行い、協定に基づき、シルバー人材センターに2件管理をしていただいております。市においても空き家の把握には努めてまいります。情報提供いただければと思います。</p>	市民生活部長
12	外国人への対応について	<p>富ヶ丘町内会では外国人の人口も増えており、治安問題やごみ問題が不安視されております。対策として、注意文を全戸配布や回覧等しているが、解決には至っていません。外国人の人口が増えている要因の一つとして、企業が一括で雇用している背景もありますので、企業側への情報提供等の対応を考えてほしいと思います。</p>	<p>ごみ問題については、居住地の管理会社への相談をしながら対応していきたいと思っております。また、企業からの外国人雇用についても、報告義務が無いことから把握は難しいと考えております。</p>	市民生活部長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月15日（日）成田公民館 No.5

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
13	ボランティアについて	ぜひ若者も参加できる仕組みづくり（ボランティアポイント制度等）の検討をお願いします。	ボランティアポイント制度についてお答えします。こちらのポイント制度は、ボランティアを推進する一つの手段であると考えております。これまでも社会福祉協議会と協議を行いました。ハード面や管理運営や維持費等のソフト面から考えても、難しいのではないかと考えているところです。しかし、ボランティア活動の活性化は必要なことですので、有償ボランティアを含めた地域の支え合いの育成に力を入れていきたいと思っております。	保健福祉部長
14	町内会について	最近では、町内会に入ることのメリットがない等の理由で、町内会への入会をしない方が増えてきています。町内会としては、どこまで強く入会を勧めるべきなのか、市としての姿勢を伺いたいです。また、市と町内会でそれぞれがすべきことの線引きが曖昧になっているので、しっかり話し合える意見交換会のような場を設けていただきたいです。	町内会の件ですが、こちらも全国的にも問題になっております。町内会自体は任意団体ですが、市としては皆さんに加入いただくことが理想でありますので、まずは転入してきた方への加入促進をお願いしたいと思います。具体的な対策については、今後協議していきたいと思っております。	市長
15	青少年研修センターについて	青少年研修センターのような施設を検討してほしいです。特に親子で一緒に研修できる施設があればいいのかなと思っております。	妊娠期から子育て期までの施設として「とみや子育て支援センター」をつくったところですので、お話しいただいたような機能の利活用を進めていきたいと思っております。	市長
16	空き地の管理について	空き地の管理です。防災・防犯等の対策を兼ねて、除草等の対応をお願いできればと思います。	空き地の管理ですが、現在は皆様から連絡をいただければ所有者へ連絡し、除草等の依頼があればシルバー人材センターにつなげるなど、管理体制は構築できてきております。また、最近では特措法もできましたので、ひどい場合は法的措置をとることも可能でございます。	市長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月15日（日）成田公民館 No.6

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
17	公共交通について	<p>市に住み始めて26年になりますが、住み始めた当時の田舎のようなまちから、今では希望のもてるまちになりました。これもひとえに、若生市長の向上力の賜物と捉えております。これからの「住みたくなるまち日本一」を目指す富谷市には、泉中央駅からの地下鉄延伸もしくは地下鉄に代わる泉中央駅への公共交通が必要だと思えます。実現には、財政的な問題や仙台市との協議が必要になってくるとは思いますが、全国的にも地下鉄のない市は発展していませんので、少しでも早く泉中央駅への公共交通機関の整備をお願いします。これは要望ではなく、エールですので、ぜひ頑張ってください。</p>	<p>エールをいただき、ありがとうございました。お話しいただいた泉中央への交通問題は、アンケートでも1番の課題・望まれていることでした。私も市長就任以来、力を入れている課題であり、昨年度には都市・地域総合交通戦略を策定し、今年度にはすぐに取り組めることとして、10月に市民バスの再編とデマンドバスを導入しました。基幹公共交通の整備については、県と仙台市がしばらくぶりにパーソントリップ調査を行ったデータを提供してもらい、現在事業化に向けてデータの集計等を行っております。計画の中で定めている、地下鉄の整備についても、調査研究を行っているところでございます。今後も、改めてしっかりと取り組んでいきたいと思えます。</p>	市長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月21日(土) 富谷中央公民館 No.1

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
1	市民アンケートについて	<p>今後も富谷市で暮らしたいと思う理由の回答結果の下位3つが「都市基盤が整っている」「子供の教育環境が良い」「交通の便が良い」となっていますが、前回の調査の際の結果とほとんど変わっていないと思われます。今回の後期計画策定のなかで、これらの下位の項目に対する一定の配慮がなされるのかお聞きしたいです。</p>	<p>ご指摘の通り、回答の傾向としてはあまり前回と変わっていないものと感じています。アンケートでご意見をいただいた、今後も富谷市で暮らしたいと思う理由については、回答数が多いものも少ないものも含めて、後期計画ではある程度まんべんなく取り組んでいきたいと考えています。</p>	企画政策課長
2	職員の男女比率と障がい者雇用について	<p>男女共同参画を促進していくと記載しておりますが、富谷市の職員の中で女性の割合はどのくらいでしょうか。あわせて、5、6年前と比べるとどのように変化しているのでしょうか。</p> <p>また、障がい者支援を強化していくと記載されていますが、職員の中で障がいのある方の割合はどのくらいでしょうか。</p>	<p>今年の4月2日時点で全職員346人中、男性職員は180名で割合は52%、女性職員は166名で割合は48%となっています。</p> <p>5、6年前の数字については現在持ち合わせていませんが、最近の傾向として女性職員が増えており、割合は確実に上がっております。</p> <p>障害のある方の割合に関しては現在持ち合わせておりませんが、人数はだいたい1桁ほどで数年変わっていないものと認識しております。</p>	総務部長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月21日（土）富谷中央公民館 No.2

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
3	児童・生徒の不登校の予防策について	<p>不登校になってしまった後の対応策が重要なのはもちろんですが、不登校になる前に事前に予防する策を講じているのでしょうか。</p> <p>また、全国的に見ても宮城が不登校の割合が多い理由はなぜだと認識していますか。</p>	<p>本市においても、不登校の児童・生徒が一定数おります。原因については多種多様でありまして、学校生活の中や家庭環境からくるものなど、個別的にそれぞれ違う要素が考えられます。</p> <p>不登校の予防という観点では、学び合いという取組を行っております。これは、4名程のグループで意見を出し合いながら自分の考えを作っていくという取組でして、誰一人として一人ぼっちにしないというキーワードのもと、全13の学校で行われています。</p> <p>また、不登校なったお子様については、旧給食センターにぼんぼこ広場、こころのケアハウス、けやき教室といった施設を設けており、学校に行くことができないお子様を対象に、学習会を行うなどの復帰に向けた取組を行っています。</p>	教育次長
4	町内会について	<p>富谷市は町内会の加入率はどれほどでしょうか？</p> <p>また、行政区長が直接配布物を配っている行政区は何%あるのでしょうか。</p>	<p>各町内会の加入率は抑えておりませんでした。</p> <p>また、市からの配布物については、行政区長さんを通して配布しており、大多数が班長さんなどと協力をして配布しているものと認識していますが、行政区長さんが直接配布している行政区が何%あるのかは抑えておりませんでした。今後調査を行いたいと思います。</p>	総務部長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月21日（土）富谷中央公民館 No.3

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
5	新型コロナウイルス感染症に対する支援について	<p>現在のコロナ禍の中で、ひとり親家庭や外国人家庭を支援するための取り組みを行っているのでしょうか。</p> <p>また、大学の学費が払えず、学校を辞めようと考えている学生もいるというように聞いております。学費が払えない家庭を支援するための取組を行っているのでしょうか。</p>	<p>富谷市では現在のコロナ禍に対応した独自対策として、ひとり親に対して、お子様1人目に2万円、お子様2人目には1万円を支給するという経済対策を行っています。また、それ以外にも国からの経済対策も行われています。</p> <p>大学などの学費を払うことが難しい家庭に対しては、授業料の30万円の貸付を行う支援策を行っております。</p> <p>それ以外にも常時行っているものとしては、ひとり親家庭に対する医療費助成や、保育料の補助などの支援を行っています。</p> <p>他にも自立支援センターにおいて、親御様に合った仕事を探すお手伝いをしています。また、ひとり親でも働きやすい環境をつくるために、児童クラブを利用していただく制度もあります。</p>	保健福祉部長
6	県道整備について	<p>都市計画道路となっている県道256号線においては、来年3月に穀田・三ノ関間が開通し、学校前の道路も整備されていく予定となっていますが、今後どのように整備していく予定でしょうか。あくまで県道ではありますが、この道路をしっかりと整備することが必要であると考えています。</p>	<p>県道256号の計画道路沿いには、多くの民家や、酒屋さんの蔵などが重なっており、県の認識としてはかなり整備が難しいという見解を示しています。</p> <p>ですが、せっかくの計画道路なので、可能性のある計画変更ができないかどうかを県の方と協議している最中であります。決して放置したり忘れていたわけではなかったもので、もう少しお時間いただければと思います。</p>	市長

令和2年度 とみや市政懇談会 質問・回答要旨

11月21日（土）富谷中央公民館 No.4

No.	項目	質問要旨	回答要旨	回答者
7	市民バスについて	<p>富谷中学校はかなり広い面積から生徒が集まっており、自転車で通っている生徒もたくさんいます。また、部活動が終わる時間帯には、市民バスは運行しておりません。冬季期間だけでもそういった生徒が安全に登下校が出来るように、朝の登校時と夜の下校時に富谷中学生が使えるスクールバスや、市民バスなどの確保はできないでしょうか。</p> <p>また、そのようなバスの運行と部活動の終了する時間を合わせるためにも、学校側と協議する必要があると考えています。</p>	<p>かつて富谷小学校に通う児童のためにスクールバスが運行していましたが、その機能を引き継いだのが現在の市民バスになっています。市民バスは、富谷小学校に通う児童が利用できる朝の便、そして下校の時に使える便を備えていると認識しています。</p> <p>一方、富谷中学校については、部活が終わる時間に利用できる便がないことや、停留所として確保できる場所が限られていることが課題となっています。その問題に関しては、教育委員会とも協議をしながら、どういった方法がとれるのかを検討させていただきます。</p>	企画政策課長
			<p>冬季期間に安全な登下校を行っていただくために、部活が終わる時間等についても学校と協議していきたいと考えています。</p>	教育長